開一小だより

第３３６号
平成２６年６月３０日発行
練馬区立開進第一小学校
校長　　説　寿弘

批判より褒める言葉を

校長　説 寿弘

「批判するのは簡単である。誰でも失敗や間違いはある。重箱の隅をほじくるような批判を行い、有頂天になっている人もいる。」最近、この言葉を目にし、児童理解や評価活動などの姿を的確に表現した言葉として心に残りました。

日本では昔から卑怯な行いをすることが最も恥ずかしいことであると。この考えは現代まで日本の精神文化として継がれています。何が卑怯か。それは、わが身を振り返らずに、他の批判のみを繰り返すことです。批判からは問題解決の方法も建設的な話し合いも生まれてきません。

よさを見つけ認めていく中で、よりよい改善が生まれてきます。反省すべき問題点もきちんと見えてきます。人間誰しも批判されるより褒めてもらう方が心は穏やかで晴れやかになります。よりよくしていくための意欲が湧き、よいアイデァが生まれてきます。

こんな諺もあります。「三つ叱って五つ褒め七つ教えて子は育つ」叱るのが三度、褒めるのが五度、そして教えるのを七度やって、やっと子供は育つというもの。七五三を逆に使った上で、七五七五のリズムにのせたリズミカルな耳によく響くことわざと言えましょう。また、この句に先行するものとみられる道歌に「可愛くば五つ教えて三つ褒めて二つ叱りて善き人にせよ」と詠むものがあります。

両者の違いは数字だけではありません。大きな違いは、前者が叱り・褒め・教えの割合をいった児童教育の基本を示しているのに対し、後者は教育の方法を具体的に示している点です。まず、教え、そして褒める点を褒め、その上で過ちを正そうとしていると考えられます。

小学時代の私は、遊ぶのが大好きで落ち着きのない子でした。よく注意もされました。小学五年生の女性担任は、「説くんには、こんな良いところがあるんだよ。」と励まし続けてくれました。そのおかげで、やる気が高まり、学力も向上し、代表委員にも選出されました。大好きだった球技クラブから先生が担当していたそろばんクラブへ移り、毎日のようにそろばんに没頭し、上達したのを覚えています。そして、教師の道を選んだのも、その先生のおかげと感謝しています。

大人の人の役割ってとても大きいと感じています。批判より褒める言葉を探す心持ちの人になりたいもの

７月の生活目標
《身のまわりをきちんとしよう》

生活指導主任　澁谷　歩

机が整頓され、ごみの落ちていない教室は清々しく、学習活動も安全に落ち着いてできるものです。子供たちの心も落ち着いて自然とトラブルも少なくなります。そのためには子供たちの一人一人の心がけも大切です。「自分が落としたごみじゃない」と知らん顔するよりも、進んでごみ拾いができるような心を育てていきたいと思います。

７月の行事予定

１日（火）	避難訓練（区一斉防災訓練）
２日（水）	たてわり朝会
３日（木）	都学力調査（５年）
	個人面談１（４時間授業）
４日（金）	食育クイズ
	こころの劇場（６年）
	個人面談２（４時間授業）
５日（土）	社会を明るくする運動
	（和太鼓クラブ発表）
	工作と遊び
７日（月）	全校朝会　クラブ
８日（火）	図書館ラリー（３年）
	個人面談３（４時間授業）
９日（水）	たてわり朝会
	４時間授業（校内研究会のため）
１０日（木）	たてわりスペシャル集会準備
	個人面談４（４時間授業）
１１日（金）	セーフティ教室
	個人面談５（４時間授業）
１２日（土）	たてわり班　月曜時間割
１４日（月）	保護者連絡会（１年）
１５日（火）	たてわりスペシャル集会（１～３時間目）
１６日（水）	児童集会　学校保健委員会
	（４時間授業）
１７日（木）	着衣泳（３・５年）
１８日（金）	全校朝会　５時間授業　給食終了
２１日（月）	海の日　夏季休業日開始
２２日（火）	学力補充教室開始
	ラジオ体操始～２４日（木）まで
２３日（水）	夏季水泳指導開始

元気いっぱい笑顔がいっぱい　　2年　熊田　慈子

４月に進級してから約３か月が経ちました。１２５名の２年生は、たくさんの笑いに包まれながら元気いっぱいに生活しています。

学習活動では、漢字や計算、自分の気持ちを発表するなど、進んで取り組んでいます。５月には、１年生に校内を紹介する「学校たんけん」の計画を立て、分かりやすく説明することができました。また保護者の方々の協力をいただいて出かけた「町たんけん」では、多くの事を発見し、目を輝かせて取り組む姿が見られました。

そして休み時間も、男女の隔てなくおにごっこなどで走り回って遊んだり、けんだまや折り紙などで仲良く遊んだりして、楽しく過ごしています。

様々な体験を重ねてすっかり２年生らしくなった１２５名の子供たち、これからの活躍をご期待ください。

明るく素直な3年生！　　算数・理科　井城　美穂子

３年生算数・理科の TT として、担任の先生と協力して指導しています。3 年生は明るくてとても素直で、教えたことをどんどん吸収していきます。意欲的な子供たちが多いところも素晴らしいです。

授業では、反復学習を大切にしています。その日の授業で学習したことを定着させるために、毎日家庭学習用プリントを配り、家庭学習の習慣化を図っています。毎日の積み重ねが、１年後の大きな力につながっていきます。

「算数が得意になったよ。」「算数って楽しい！」という声がたくさん聞こえると嬉しいです。

健康診断を終えて　　養護教諭　髙橋　美帆

４月から行われていた健康診断の全日程が終了しました。保護者の皆様には、提出物等のご協力をいただき、ありがとうございました。健康診断の結果につきましては、本日配布の健康カードにてお知らせしています。お子さんと一緒に、健康の状態についてご確認くださいますようお願いいたします。

お子さんの心身の健康について、心配なことがございましたら、保健室までご相談ください。

事務室より　　事務主事　鈴木　美智子

窓を開けると、校庭の木々の小枝をゆらしながら吹きわたる風にカーテンがそよぎ、どこかの教室から子供たちの明るい歌声が聞こえます。私たちは、いつも子供たちの声から元気をいただいています。このようなすてきな環境で、仕事をさせていただくことができて、自分たちは本当に幸せだなあと感じる毎日です。

事務室では、子供たちが楽しく安全に学習できるように、教材をそろえたり、学習環境を整えたりしています。そのほかに、給食の会計・就学援助関係事務や教職員の給料および出張旅費・福利厚生事務等の仕事をしています。

開進第一小学校の子供たちは、明るく素直で、元気よくあいさつができます。この子供たちのため、事務室一同今年度もがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校保健委員会が開催されます！

７月１６日（水）１３：３０より、図書室にて、学校保健委員会が開催されます。子供たちの健康について学校医と教職員、保護者が話し合い、健全育成を図る場です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

＜お知らせ＞

以前配布した「開一小のよい子の生活」にもあるように、学習に不必要な遊び道具や携帯電話等は、学校に持ってこないことになっています。進級し、慣れてきたこの時期には、気持ちが緩みがちです。学校で改めて指導いたしますが、ご家庭でも再度ご確認ください。